

3年保育3歳児 ふじ組

平成26年10月15日（水）
在籍 17名
担任 田原 雅代
保育補助 加藤 幸代

1 主な活動 『追いかっこ』（屋上）

2 幼児の実態（9月上旬）

（体を動かすことへの取組：◎ 遊び：○ 人との関わり：● 生活：☆ 学級で取り組む活動：□）

◎教師や友達と一緒に、「よーいどん」のかけ声や笛の合図に合わせて、かっこをすることを繰り返し楽しんでる。

◎教師と一緒に触れ合いを図りながら、追いかけたり、追いかけられたりすることを喜んでいる。

○自分のしたい遊びをしながら、近くにいる友達と同じ遊びを始めたり、同じ物を持ったりして、いろいろな遊びに関わっている。

○糊やはさみを使うことを喜び、教師が用意したフライドポテトやぶどうを作ったり、自分でいろいろな紙を使ったりすることを楽しんでいる。

●好きな友達ができ、「一緒に遊ぼう」「隣にしよう」などと声を掛けて2～4人で一緒に遊んだり、同じ場で過ごしたりすることを喜んでいる。その一方で、他の幼児が入ろうとすることを嫌がり、トラブルになることもある。

●使いたい遊具や一緒に遊ぶ中でやりたいことなどについて、自分の思いが強く、手が出たり、「意地悪された」と教師に伝えに来たりすることが多い。

☆身の回りの始末や生活の仕方が分かってきて自分からしようとする。ときには、早く遊びたいと思ったり、周りの様子が気になったりして、進まないことがある。教師に励まされたり、教師が他の幼児の姿を認めることに気付いたりすると、再び取り組んでいる。

□学級みんなで集まり、手遊びや歌を歌うこと、絵本を見ることなどを楽しんでいる。また、その中で自分の思ったことを言葉や動きで教師に伝えようとしている。

□リズムを繰り返し喜んで取り組む幼児の姿が見られる。中には、みんなの前ですることを恥ずかしがり、他の幼児の様子を見ている幼児もいる。

3 期のねらい（3歳児 IV期 10月中旬～12月下旬）

○自分のしたいことをしたり、気に入った幼児や同じ場で遊ぶ友達と関わったりして遊びを楽しむ。

○学級のみんで遊ぶ中で、自分なりの動きを楽しむ。

○身支度や弁当の準備、片付けなど、身の周りの始末など、自分でやろうとする気持ちをもつ。

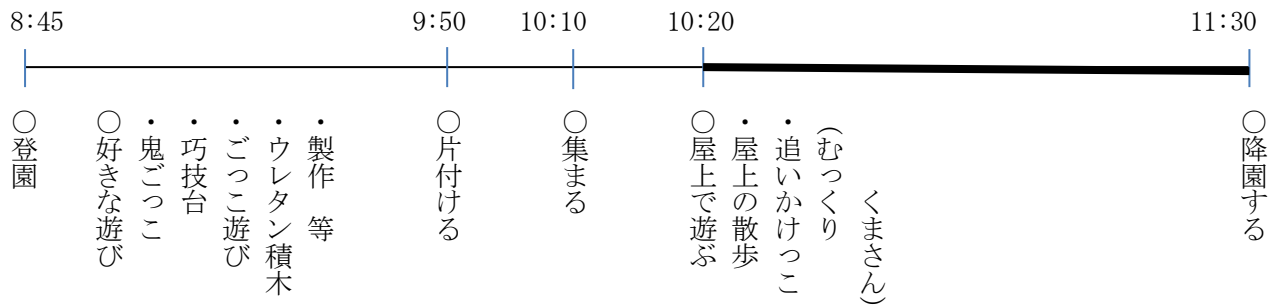
4 週のねらい

○教師や気に入った友達と一緒に遊ぶ楽しさを感じる。

○なりきって遊ぶ中で、自分なりの動きを楽しむ。

○衣服の着脱を自分でやろうとする。

5 一日の流れ



6 本時のねらい

- 動物になりきって、体を動かすことを楽しむ。
- 友達と一緒に追いかけて、追いかけられたりすることを楽しむ。

7 期待する主な動き

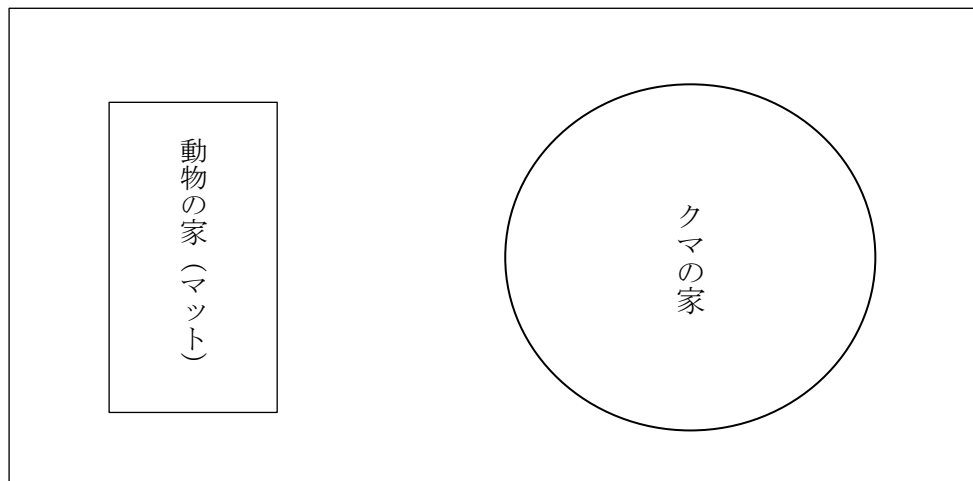
- ・逃げる
- ・追いかける

8 研究主題との関連

【研究主題に迫るための工夫点・具体的手立て】

- ・動物のお面を作り、なりきって動けるようにする。…イメージ
- ・幼児それぞれの動きを教師が認める言葉をかける。…自由性・選択性
- ・自分の好きな動物のお面を選べるようにする。…自由性・選択性
- ・逃げる楽しさや意欲がもてるように、逃げる場所を用意する。…目標

<環境図> 晴天時：屋上 雨天時：体育館



<むつくりくまさん ルール>

- 1 自分の好きな動物のお面を付ける。
- 2 クマは円の中心に座る。
他の動物はクマを囲んで丸くなり、歌を歌いながらクマの周りを回る。
- 3 歌の終わりに「クマさーん」と呼びかけ、クマは「ハイ」と返事をする。
- 4 クマの返事が合図になり、クマ以外の動物は捕まらないようにマットまで逃げる。
- 5 クマは他の動物を追いかけて、捕まえる。マットの中には入れない。

9 展開 屋上（10：20～10：40）

時間	幼児の活動	経験してほしい内容	ねらい達成のための教師の援助
10:10	○保育室に集まる ○教師の話聞く ○好きな動物のお面を選び、身に付ける クマ、イヌ、ネコなど	・教師の話聞く ・次の活動に期待をもつ ・自分の好きな動物のお面を身に付ける	<p>*イメージをもって動きを楽しめる援助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次の活動に期待をもてるように、ペープサートやお面を見せながら、話をする。 ・体育館への移動の約束について、動物が登場する話で確認して意識をもてるようにするとともに、動物になりきって動く楽しさへとつなげていく。 ・お面を選び易いように動物ごとに箱に入れておく。また、動物の名前を呼んでお面を身に付けるようにし、混雑して幼児同士がぶつかることのないようにする。 ・体育館内の散歩では、イメージをもって楽しく体を動かせるような音楽を用意する。
10:20	○屋上に行く ○動物になって散歩する ・歩く、走る、跳ぶ、止まる など	・動物になりきって、屋上に行く ・屋上を散歩しながら自分なりに動く	
10:25	○『追いかけてっこ（むっくりくまさん）』をする	・「むっくりくまさん」をする ・追いかけてたり、追いかけられたりする ・自分のなりたい動物になって動く	<p>*動きの自由さや選択性が保障された環境</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師がクマと、その他の動物のそれぞれに入り、幼児と一緒に動く、声をかけるなどして、幼児の楽しさに共感する。 ・それぞれのお面を多めに用意し、なりたい動物に交代しながら楽しめるようにする。
10:40	○集まる ○保育室に行く		
11:00	○降園準備	・降園の身支度を自分でしようとする。 ・明日の登園に期待をもつ ・落ち着いて、靴の履き替えや降園場所への移動をする	<p>*意欲がもてるような具体的な目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マットを動物の家に見立て、逃げる楽しさを味わえるようにする。 ・追いかけられることを怖がる幼児には、教師と一緒に走ったり、「動物の家まで急いで行こう」などの声をかけたりして、援助する。 ・教師が捕まえた幼児にはスキンシップを図り、楽しい雰囲気をつくっていく。
11:30	○降園する		

10 評価

○動物になりきって、楽しんで体を動かしていたか。

○友達と一緒に追いかけてたり、追いかけられたりすることを楽しんでいたら。